

CPAP 療法士の資格を取得して

看護師 間絵理

当院では、睡眠時無呼吸症候群の患者さんにCPAP療法を行っていますが、東京で行われたCPAP療法士資格認定講座に永井院長と参加してきました。睡眠呼吸障害に関する概要に始まり、CPAP療法の機器の原理から実際の臨床にいたるまでの内容で、2日間12時間相当の養成講座です。講師は、睡眠時無呼吸症候群治療の第一線で活躍する先生方です。講座のあとに行われる認定試験の合格者は「CPAP療法士」の認定資格を取得することができます。試験の範囲は、幅広く難しい内容でしたが、永井院長と一緒に無事合格できたことを大変うれしく思っています。



CPAP療法を導入すれば治療が終了するわけではなく、導入後も眠気の改善や無呼吸指数の改善、長時間の使用ができていないか、マスクのフィッティングがうまくいっているかなど、注意していかなくてはならない問題があります。そのような問題を改善できるように、4月から当院でCPAP療法の効果を解析できるようになりました。CPAP装置には、使用状況が記録されています。CPAP療法を行っている患者さんは、受診される際にCPAP装置に付属されているデータメモリーカードを持参していただくことで、使用効果がわかるようになりました。

今回研修を受けたことで、より安心できるCPAP療法の導入や導入後のケアをさせて頂くことができるようになるのではないかと思います。CPAP装置のこと、身体的なこと、不安や不具合についてなど、お気軽にご相談下さい。

当院では、ご自宅でできる睡眠時無呼吸症候群の検査を行っております。

睡眠時無呼吸症候群とは

寝ているときに何度も無呼吸や低呼吸を繰り返し、熟睡できずに昼間の眠気や起床時の頭痛、さまざまな合併症を引き起こす病気です。

眠気により、重大な交通事故や産業事故をおこしてしまうこともあります。

いびきは睡眠時無呼吸症候群の重要な徴候です！

